

新年あいさつ

会長 **重藤 隆文** 中国電力(株) 代表取締役副社長執行役員



明けましておめでとうございます。

広島郷心会は、1975年に結成され45周年を迎えることができました。現在915の会員様にご支援いただき、「広めよう郷心会の輪！」をスローガンに活動を行っています。先人のご苦勞に感謝するとともに、さらなる発展に向け務めてまいります。

昨年からのコロナ禍は、県内の多くの郷土企業/会員様企業に深刻な影響を与えています。微力ではありますが、ホームページを活用した 新型コロナウイルス感染拡大対応、会員様商品・サービスのご案内、郷心会連合会主催の郷心会フェアWeb版に広島郷心会会員様製品参加による販売などのできる限りの支援を継続していきたいと思っております。

会員の皆様におかれましては、引き続きご理解ご支援をたまわりますようお願い申し上げます。最後になりましたが、会員の皆様のますますのご発展とご健勝を祈念申し上げます。

令和2年度 第2回広島郷心会 役員会

11月24日(火)リーガロイヤルホテル広島に於いて、令和2年度第2回広島郷心会役員会を開催しました。コロナ禍における開催のため、各種ガイドラインの遵守、感染予防対策を徹底し、実施いたしました。

重藤会長(中国電力(株)代表取締役副社長執行役員)の開会挨拶、広島県商工労働局(観光魅力創造)の前田総括官、広島市の日高経済観光局長の来賓挨拶のあと議事に入り、第1号議案「役員の変更について」、第2号議案「令和2年度事業経過報告及び収支報告について」を審議し、原案どおり承認されました。加えて、「広島郷心会創立45周年記念品(コスモスポーツモデルカー)」全会員へ贈呈、「ITツール(ホームページ、E-メール)活用」により情報送信の迅速化・業務効率化・事務通信費の削減、令和3年3月31日役員の任期満了に伴う役員継続のお願いについて報告し、ご確認いただきました。

マツダグループを代表して、マツダ(株) 藤原代表取締役副社長執行役員の来賓挨拶では、広島郷心会45周年のお祝い・マツダ100周年に当たり長らくのご支援への感謝・コロナ禍での減収と今後の成長への取り組みを説明いただきました。

閉会挨拶にて、宗兼副会長(株)フレスタ代表取締役社長)からアメリカの「コンシューマー・リポート」でマツダ車が信頼度1位を獲得、「お孫さんを乗せるためCX-8へ乗り換えた」話でマツダ車との関係をお話いただき、和やかに役員会を終了いたしました。

例年行っていた懇親会は、コロナ感染防止のため中止としました。



開会挨拶
重藤会長



来賓挨拶
前田 広島県商工労働局総括官



来賓挨拶
日高 広島市経済観光局長



来賓挨拶
マツダ(株) 藤原副社長



閉会挨拶
宗兼副会長



令和2年度第2回
役員会風景

郷心会連合会・広島郷心会 合同講演会

広島郷心会役員会に先立って郷心会連合会との合同開催にて、野球解説者達川 光男氏「苦しみを笑いに変えた野球人生」をテーマに講演していただきました。冒頭、約15年間にわたり広島東洋カープの名捕手として3度の優勝に導いた達川さんの映像が流れました。珍プレー、好プレーありの楽しい内容で笑いに包まれました。

フリーアナウンサー 神田 康秋氏との掛け合いを中心に、いつも朗らかな達川さんが苦しみの中でどのように笑って野球人生を送れたかを語っていただきました。競争の厳しいプロの世界の中で、「成功した選手は必ず努力をしている」など野球への向き合い方が、一般社会にも通じることが多いと納得する講演でした。

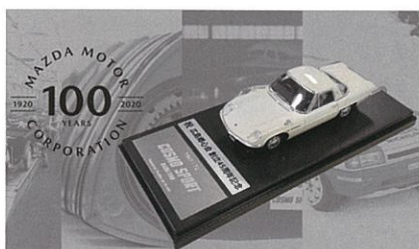


身振りも交え熱の籠った講演

皆様に支えられて広島郷心会は45周年を迎えることができました

郷心会とマツダのあゆみ

郷心会のあゆみ	西暦	マツダのあゆみ
 <p>3輪トラック マツダ号DA型</p> <p>歴代会長</p> <p>初代 中国電気工事(株)社長 村田 可朗氏</p> <p>2代目 マツダ(株)相談役 竹林 清三氏</p> <p><郷心会の発足>-1975-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島商工会議所歴代会頭7人で、東洋工業支援組織の発起人結成。 「郷心会」を発足、広島商工会議所に「郷土産業振興会」を設置、「バイ・マツダ運動」を展開 ・巡回サービス開始。郷心会・販社・東洋工業三者で、郷心会会員及び官公庁の保有車両(全銘柄)への無料点検実施。(感謝の気持ちとバイ・マツダ運動) ・「郷心会5周年の集い」にて東洋工業の再建支援という目標はほぼ達成できたとして、組織運営の見直し案を提示。事務局も東洋工業総務課に移す ・マツダの経営再建が進むとともに郷心会活動は休眠状態に <p>3代目 戸田工業(株)相談役 松井 五郎氏</p> <p>4代目 富士谷商店(株)代表取締役 富士谷 良三氏</p> <p>5代目 文化印刷(株)取締役社長 三上 似耀氏</p> <p>6代目 (株)中電工代表取締役会長 池内 浩一氏</p> <p>7代目 広島洋紙(株)代表取締役会長 櫻井 親氏</p> <p><郷心会の復活>-1992-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島商工会議所会頭が、休眠状態の郷心会を活性化させようと音頭をとる ・5年ぶりに広島郷心会役員会を開催、広島県は郷心会活動をバックアップするため、「21ひろしま県内製品愛用運動推進協議会」を設置 ・郷心会を県下全域に拡大するため、「郷心会連合会」設立 「マツダに対して中立的な立場で幅広い活動が展開できる」として年間1万円の会費制を導入(会員交流などの事業も付加) ・マツダウォレス社長から松井郷心会連合会会長へ郷心会活動継続のお願い ・「県産品愛用運動」をより強化する「郷心会ビジョン」を採択 ・郷心会「お得意先様マツダ車購入特典」開始 ・全世界金融危機・需要減・為替変動で、自動車産業への影響広がる <p><郷心会の支え>-2009-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内自治体や企業でのマツダ支援・マツダ車購入の動き広がる 郷心会も、原点であるマツダ車拡販活動を強化へ <p>8代目 広島テレビ放送(株)相談役 山本 和郎氏</p> <p>9代目 (株)中国放送 代表取締役社長 金井 宏一郎氏</p> <p>10代目 ひろぎんリース(株)代表取締役社長 織田 瑠治氏</p> <p>11代目 (株)広島銀行 専務取締役 蔵田 和樹氏</p> <p>12代目 (株)広島銀行 専務取締役 廣田 亨氏</p> <p>13代目 中国電力(株)代表取締役副社長執行役員 重藤 隆文氏</p> <p><広島郷心会45周年>-2020-</p>	<p>1920</p> <p>1927</p> <p>1931</p> <p>1960</p> <p>1962</p> <p>1967</p> <p>1970</p> <p>1974</p> <p>1975</p> <p>↓</p> <p>1979</p> <p>↓</p> <p>1980</p> <p>↓</p> <p>1984</p> <p>1987</p> <p>1989</p> <p>↓</p> <p>1991</p> <p>↓</p> <p>1992</p> <p>↓</p> <p>↓</p> <p>1993</p> <p>↓</p> <p>↓</p> <p>1996</p> <p>1997</p> <p>↓</p> <p>2005</p> <p>2008</p> <p>↓</p> <p>2009</p> <p>↓</p> <p>2010</p> <p>2012</p> <p>2014</p> <p>2015</p> <p>2018</p> <p>↓</p> <p>2019</p> <p>2020</p>	<p>・東洋コルク工業株式会社として設立</p> <p>・東洋工業株式会社に改称</p> <p>・マツダ初の自動車、3輪トラック「マツダ号DA型」生産開始</p> <p>・マツダ初の乗用車「R360クーベ」生産開始</p> <p>・初代「キャロル」発売</p> <p>・初のロータリーエンジン搭載車「コスモスポーツ」発売</p> <p>・初代「カベラ」発売</p> <p>【危機】石油ショックで東洋工業の業績悪化</p> <p>・住友銀行の主導にて再建を進める</p> <p>↓</p> <p>・国内累計1000万代達成</p> <p>↓</p> <p>・フォードが株式の24.5%を取得し資本提携</p> <p>5代目ファミリア</p> <p>↓</p> <p>・マツダ株式会社へ社名変更</p> <p>1987</p> <p>・国内累計2000万代達成</p> <p>1989</p> <p>・【人馬一体】を掲げた初代「ロードスター」発売</p> <p>↓</p> <p>・国内5チャンネル体制を構築</p> <p>初代ロードスター</p> <p>↓</p> <p>1991</p> <p>・ルマン24時間レースにてマツダ767Bが日本車初の総合優勝</p> <p>【危機】バブル崩壊でマツダの業績悪化</p> <p>↓</p> <p>1992</p> <p>↓</p> <p>↓</p> <p>1993</p> <p>・1993～1995にかけて3期連続赤字となる</p> <p>↓</p> <p>↓</p> <p>・国内累計3000万代達成</p> <p>1996</p> <p>・フォードがマツダの株式を33.4%取得し傘下へ</p> <p>1997</p> <p>・初代「デミオ」RJCニューカーオブザイヤー受賞</p> <p>↓</p> <p>・国内累計4000万代達成</p> <p>初代デミオ</p> <p>↓</p> <p>2005</p> <p>2008</p> <p>・リーマン・ショック発生、世界的な景気悪化</p> <p>↓</p> <p>・フォードがマツダ(株)の持ち株比率を下げる</p> <p>【危機】世界的金融危機でマツダの業績悪化</p> <p>↓</p> <p>【転機】第6世代車発売</p> <p>2010</p> <p>・次世代技術「SKYACTIV」と新デザインコンセプト「魂動」を発表</p> <p>2012</p> <p>・初代「CX-5」発売 JCOITY日本カー・オブ・ザ・イヤー受賞</p> <p>2014</p> <p>・4代目「デミオ」発売 JCOITY日本カー・オブ・ザ・イヤー受賞</p> <p>2015</p> <p>・4代目「ロードスター」JCOITY日本カー・オブ・ザ・イヤー受賞</p> <p>2018</p> <p>・国内累計5000万代達成</p> <p>【新時代】第7世代車発売</p> <p>2019</p> <p>・新型第7世代車「MAZDA 3」「MAZDA CX-30」を発売</p> <p>2020</p> <p>・新型車「MAZDA MX-30」発売</p> <p>MAZDA MX-30</p>



いつも応援いただき本当にありがとうございます。これからも広島郷心会は皆様に支えられながら前に進んでまいります。

広島郷心会 45周年を記念してコスモスポーツのミニカーを製作しました。広島郷心会会員の皆様へ感謝を込めておとどけます。

第28回広島郷心会チャリティ・ゴルフコンペ

10月24日(土)、鷹の巣ゴルフクラブで第28回チャリティ・ゴルフコンペを開催しました。

2日前木曜日からの雨が残り当日の天気心配されましたが、当日は早朝より眩しい朝日が昇りプレー開始の10時頃には、秋晴れの暖かい日差しがふりそそぐ程の天気に恵まれました。重藤会長はじめマツダ(株)田中執行役員を含め、42名(11組)の皆様にご参加いただき、コンペを進めました。木々がゆれるくらいの涼しい風が吹く時もありましたが、「風なんか関係ないですよ!」と、半袖でプレーされる方もおられ、皆様、和やかな雰囲気の中にも、終始熱心にプレーしていただきました。

当日は、鷹の巣ゴルフクラブ様のご厚意により、10番ホール芝生の上に新発売したMAZDA MX-30を展示させていただきました。ソウルレッドクリスタルメタリックのMAZDA MX-30は、広島マツダ(株)様にご用意いただきました。芝生の鮮やかなグリーンの上で、明るい日光を浴びたソウルレッドがより一層光沢を放って輝いて見えました。10番ホールはOUTスタート組、INスタート組ともにスタートホールですので、重藤会長はじめ多くのご参加者と一般のご来場者も展示車の周りに集まり、熱心に見ていただきました。マツダの田中執行役員も皆さんにフリースタイルドアを開けて、室内の広さなど説明くださいました。

今回は、3密を避けプレー後のミーティング(交流会&表彰式)を中止とさせていただきますが、その分、各組のメンバー同士のご交流が深まったのではないかと思います。

尚、優勝は、川崎重工業(株)中国支社小西支社長様が受賞されました。小西様は今回コンペ初参加ですが、団体賞3位も受賞されるほどの実力を発揮されました。当日のチャリティ募金は、30,000円集まり、社会福祉法人【広島市手をつなぐ育成会】へ寄付させていただきました。

次回のコンペは、2021年3月20日(土)広島西カントリー倶楽部様での開催を予定しております。



OUT1組 重藤会長メンバー



MAZDA MX-30展示風景-10番ホール



広島郷心会 第4回広島交響楽団を愉しむ夕べ

11月13(金)4郷心会合同の「第4回広島交響楽団を愉しむ夕べ」が、広島文化学園HBGホールで開催されました。当日はコロナ禍警戒の中ではありますが、4郷心会で95名、広島郷心会で59名の方々に参加していただきました。今回は広島交響楽団 第405回プレミアム定期演奏会鑑賞会として、二部構成の演奏会を愉しんでいただきました。

第1部は我が国屈指のピアニスト小山実稚恵氏が、ベートーヴェン生誕250周年に捧げるピアノ協奏曲第5番変ホ長調作品73「皇帝」を演奏、観客も引き込まれる高揚感のある熱演で、ベートーヴェンの音楽に浸っていただきました。第2部は広島交響楽団を指揮する下野竜也氏が就任以来、世に問うてきたブルックナーの交響曲第4番変ホ短調、「ロマンティック」を指揮演奏。印象に残るメロディと変化に富んだ演奏で最後まで音楽を堪能していただきました。

コロナ禍の中、久々に多くの観客を前にした公演で熱の籠った演奏となり、会員の皆様にも生のオーケストラを聴く感動と喜びを感じていただけました。演奏会の最後に指揮者 下野さんから、コロナ禍での開催にもかかわらず応援いただき来場いただいた観客の皆様へ、感謝の気持ちを伝えられたことにとても強く胸を打たれました。



ピアノ:小山氏



指揮:下野氏

広島郷心会 第17回 サンフレッチェ広島 観戦会

11月28日(土)エディオンスタジアム広島 対北海道コンサドーレ札幌戦において、会員64名様に参加いただき「第17回 サンフレッチェ広島観戦会」を開催しました。前半は一進一退の攻防で両チームとも主導権が奪えない展開でした。前半終了前に札幌 福森選手のフリーキックで1点を奪われてしまいました。後半も主導権を取れない中で、札幌 宮沢選手の追加点を許してしまいました。勝負あったかと思いましたがここから反撃し、広島 レアンドロペレイラ、ドウグラスの連続得点で同点に追いつきました。さあ勝ち越しと思いましたが、得点機にゴールを決められない中で試合が進み悔しい2-2の引き分けで終了しました。寒さが厳しくなってきた中での観戦会でしたが、サンフレッチェ広島の健闘を愉しんでいただきました。



29浅野選手シュート!



サンフレッチェ広島得点!

広島郷心会 第3回釣り大会

10月10日(土)に予定していた「広島郷心会 第3回釣り大会」は、台風14号接近による風の影響を考慮して中止としました。次回は台風の影響が少ない春の開催へ切り替え、2021年5月22日開催を予定しています。ぜひご参加ください。

新型コンパクトSUV「MAZDA MX-30」を発売

「わたしらしく生きる」をコンセプトに、「MAZDA MX-30」はクルマとともに自然体で自分らしい時間を過ごしていただくことを目指し、創造的な時間と空間を提案する、コンパクトSUVです。「MAZDA MX-30」がもたらす創造的な時間と空間は、親しみやすさや温かみを感じるデザイン、開放的で創造性をかき立てるフリースタイルドア、そして心地の良い室内空間によって生み出されます。

技術開発の長期ビジョン「サステナブル“Zoom-Zoom”宣言2030」にもとづき、「MAZDA MX-30」は直噴ガソリンエンジン「SKYACTIV-G 2.0」に独自のマイルドハイブリッドシステム「M ハイブリッド」を組み合わせた「e-SKYACTIV G（イー・スカイアクティブ・ジー）」を搭載します。これにより、静かでスムーズな加速と上質なドライブフィールに加えて、モーターのエンジンアシストによる優れた燃費性能を実現しています。

また、1機種のみを設定とした上、お客様の自由な発想で選択いただける「Your Original Choice（ユア・オリジナル・チョイス）」を設定。必要な装備を、お客さまのニーズや嗜好にあわせて選択いただけるオプション群を提供します。

なお、「MAZDA MX-30」のEVモデルは、日本市場では2021年1月に発売を予定しています。



詳しくは右 MAZDA MX-30のHPへ
<https://www.mazda.co.jp/cars/mx-30/>



-マツダニュースリリースより抜粋-

広島郷心会ホームページ「お知らせ」ページの新設

より使いやすく迅速に情報をご提供するため、ホームページへ「お知らせ・イベント情報」を設けました。



広島郷心会 表紙

<https://www.kyoshinkai.jp/guidance/list/hiroshima-kyoshinakai/>

広島郷心会 お知らせ・イベント情報

<https://www.kyoshinkai.jp/profile/infohirokyo>

「お知らせ・イベント情報」をクリックしていただくと、右のページに入ることができます。

- ①直近の行事・イベント情報（開催案内、時間変更、中止などのお知らせ）を確認できます。
- ②新しい募集のイベント案内、申込用紙を取り出すことができます。
- ③[会員情報]をクリックいただくと（会員住所録・会員情報）を閲覧できます。

※2021年1月1日付けで会員住所録を更新しました。新しいパスワードは「0101」です。

今後のイベント予定(令和3年1月~3月)

新型コロナウイルス感染の影響を勘案して、3月よりイベントを延期・中止してまいりましたが、9月より会食を除き人数を限定することでイベントを再開いたしました。寒さが厳しくなりインフルエンザの流行も予想される今後に関しては、状況を見ながら判断し改めてご案内申し上げます。ご理解の程、お願い申し上げます。

◆合同講演会	ANAクラウンプラザホテル広島	2月24日(水)	講師:神津カンナ氏
◆広島ドラゴンフライズ	広島グリーンアリーナ	2月28日(日)	千葉ジェッツ戦
◆第29回チャリティ・ゴルフコンペ	広島西カントリー倶楽部	3月20日(土・祝)	